

2024-25年度のための地区研修・協議会

# 青少年交換プログラム

-その素晴らしさと負担や準備-

2024-25年度 地区青少年交換委員長

廣田 亮彦

(大阪北梅田RC)

Rotary  
District 2660





ロータリーの青少年交換とは

## 青少年交換プログラムの意義

15才～18才までの高校生を外国に派遣し、同時に派遣国から交換学生を受け入れ、ホームステイする事で、相互に異なった生活様式を経験させる



国際理解を深め、平和の基盤を築く人格形成の機会をあたえるプログラム

**世界80カ国で 年間約8,700人参加**

## 交換の種類

- 長期交換（1年間）

ホストファミリー宅に滞在し、地元の学校に通学する

- 短期交換（数日～数週間）

夏休みなどの期間中なので 学業の義務はない



ロータリーの青少年交換とは

# 長期交換 第2660地区で毎年実施中

長期交換は1学年度にわたります。  
学生は2、3家族のホストファミリーの  
もとに滞在し、留学国の学校に通う  
ことが義務づけられています。

修了証明は保証されない



# 短期交換

## 第2660地区では不定期実施



2、3日から数カ月の短期交換もあり、各交換により期間が異なります。

短期交換には次のような種類があります。

- ホームステイ
- ツアー
- キャンプ
- 新世代

## ロータリー青少年交換の特徴

- ・RIに認定された地区が参加
- ・青少年交換要覧などで守るべき規準が用意されている
- ・ロータリークラブが用意するホストファミリーに滞在する

**ロータリアンはロータリーの奉仕プログラムの受益者にはなれない。**  
**青少年交換プログラムのみロータリアンの子弟の参加が認められている。**

## 第2660地区の青少年交換

帰国生は **ROTEX** に参加

### ROTary EXchange student の略

- \* 1年間海外に派遣され、帰国した学生達の集まり
- \* 自らの経験を活かし、不安を抱く来日学生や、派遣学生の相談役。
- \* 地区青少年交換委員会の下でイベントの企画・運営を行っている。
- \* 毎月1回例会を開催する。
- \* 将来のロータリアン候補生。

# 派遣学生にとっての素晴らしさ

- 自立心が醸成される。
- 語学力が付く。
- 多角的なものの見方が出来るようになる。

# クラブにとっての素晴らしさ

- 異文化交流が出来る。
- ロータリアン同士が強く繋がる。
- ホストファミリーの子女に良い影響を与える。
- 新たなロータリアンの獲得になる。
- 子女の成長を見ることが出来る。



# クラブの負担

- ホストファミリーの確保  
(ボランティア誓約書の取付も)
- 予算措置 (地区からの補助金あり)
- 各行事への参加



## 地区委員会の取り組み

### \* 次年度派遣に向けての準備

派遣候補生の募集

オリエンテーション（心構えとプレゼンテーション力）

### \* 来日生の指導と見守り

オリエンテーション（地区のルール）

スキー研修・広島研修など地区行事

### \* 派遣生の動向をフォロー

月例レポートなど

### ◆派遣希望者のホストクラブになって下さい

クラブで希望者を募集・審査・選定

### ◆参加クラブは、委員会と受け入れ体制を整備してください

委員会、カウンセラーなど

### ◆ホストファミリーになって下さい

プログラムに参加しないクラブ会員もホストファミリーになって下さい。



# スケジュール

- 応募期限 9月末日
- 候補生の選抜 10月頃
- オリエンテーション 11月～6月(月1回)
- 派遣国の決定 12月～1月頃
- 派遣学生の送り出し 8月中旬
- 受入学生の受け入れ 8月下旬



# お願い

- 受入学生の参加が念頭に置かれる年間行事等が予め分かっている場合は、来期が始まる前になるべく早くお知らせ下さい。
- 受入後にクラブ内で自然発生的に受入学生の為の行事を企画し、他のクラブの受入学生にも声を掛けたいという場合には、なるべく早く地区にご連絡下さい。



ご静聴ありがとうございました

